

令和7年度 大糸線プロモーション事業

(期成同盟会実施事業 中間報告)

2025年10月31日
大糸線利用促進輸送強化期成同盟会

大糸線プロモーション事業

1 目的

- ▶ 北陸新幹線の敦賀延伸により、関西圏からのアクセスが大きく改善したこと等を契機とし、インバウンドを含む関西・首都圏からの誘客を図るとともに、地元住民が大糸線及び沿線地域の魅力を再認識し、地域内利用の喚起を図る。
- ▶ 事業の継続実施により、大糸線の更なる認知度向上と定着化を図り、大糸線の利用価値を高める。

2 同盟会が主体となり取り組む事業／スケジュール

事 業	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①特設サイト リニューアル				8月10月末リニューアルオープン ※英語翻訳対応済					
②謎解きイベント			8/1 ~ 12/21						
③旅行商品造成		8月中旬～募集		ツアー実施					
④広告宣伝						1月以降 インスタグラム等			

①大糸線特設サイト

大糸線及び沿線地域の話題や、謎解きイベント、旅行商品等も含めた大糸線に係る情報発信サイト

沿線のトピックスや観光情報等を充実させ、「大糸線を使って訪れたくなる」ようなサイトへリニューアル

サイト名：「いとしの大糸線」

開設日：令和6年7月19日(金) 【令和7年10月末リニューアル】

<https://oito-line-train.jp>



◎コンテンツ強化による観光誘客の促進

①8市町村のエリア情報発信ページ

- ・エリア概要や地域の特徴
- ・お知らせ情報
- ・アクセスマップ
- ・観光スポット

②SEO記事ページ

- ・検索エンジンからのアクセス向上（自然検索流入を拡大し、関連記事から特設サイトへの回遊性を向上）
- ・キーワードを設定し、複数記事を作成

③現サイト内のページ改修

- ・「見どころページ」の充実 … フォトギャラリー等

◎インバウンド対応 【令和7年10月対応済】

「shutto翻訳」導入（英語自動翻訳ツール）

- ・サイトの構造を維持したまま、簡易に多言語化が可能
- ・日本を訪れる外国人への情報提供力を強化



②謎解きイベント

大糸線全線を活用した謎解きイベント（大糸線に乗る必然性と話題性を発信）

タイトル：「大糸線謎解き～宝石の魔女ガーネットと3つの物語～」

実施期間：令和7年8月1日(金)～令和7年12月21日(日) 【R7年10月20日現在 参加人数1,039名】

◎参加しやすい区間設定

- ▶ 3つのコースで謎解きを実施



【登録者数 421名

309名

309名

] 10月20日現在

- ▶ 内容：物語性のある謎解きで、1コースでも楽しめる内容

◎参加意欲を高めるため、コースクリアで景品をプレゼント

- ▶ 3コースクリア 【アンケート163名】

- ・地域特産品等 10,000円相当
- ・2026大糸線カレンダー

- ▶ 1コースクリア 【アンケート202名】

- ・2026大糸線カレンダー

◎キッド配布数【令和7年10月10日現在】

糸魚川市	小谷村	白馬村	大町市	池田町	松川村	安曇野市	松本市	合計
586	140	60	122	21	115	450	900	2,394

○キット配布場所

沿線の観光案内所 9箇所

- ・糸魚川駅アルプス口観光案内所
- ・小谷村観光連盟
- ・白馬村観光インフォメーション
- ・(有)JHNトラベル(白馬駅前)
- ・大町市観光協会
- ・池田町観光協会
- ・松川村観光協会
- ・安曇野市観光情報センター
- ・松本市観光案内所

○告 知

- ・謎解き専用サイト
- ・特設サイトとの連携
- ・駅広告、車内広告等
- ・ポスター、チラシ配布



<https://yodaka.info>



③旅行商品の造成

大糸線沿線住民向け、旅行商品の企画造成

◎ツアーアイイメージ

- ・大糸線に乗ることに価値がある
- ・鉄道からいつもの山（景色）が違って見える
- ・知らなかった地元を知る

◎コースイメージ

- ・普段降りない駅で下車し、楽しめること
- ・車窓から見える場所へ行ってみる
- ・沿線の観光スポットを絡め、観光と大糸線の魅力を併せて紹介

地元住民が、地域の鉄道や地域の魅力を知り、大糸線及び地元の再発見を通じて、地域内利用の喚起を図る。

タイトル：大糸線応援ツアー「姫川紅葉列車の旅」

滞在箇所：白馬大出公園・フォッサマグマミュージアム

実施時期：令和7年10月12日【参加者28名】

令和7年10月19日【参加者28名】



タイトル：大糸線で楽しむ 「白馬岩岳・黒部ダム・青木湖」

滞在箇所：白馬岩岳・黒部ダム

実施時期：令和7年10月22日 【参加者31名】

令和7年10月25日 【参加者24名】

